

NGO-労働組合国際協働フォーラム 2011年度（2011年9月～2012年8月）

「参加 NGO」募集のご案内

本フォーラムでは、労働組合との連携をお考えの NGO のみなさまへ、より参加しやすい仕組みとして「参加 NGO 制度」を設けております。フォーラム参加への第一ステップとしてぜひご活用いただき、ご案内申し上げます。

NGO-労働組合国際協働フォーラムとは

国際協力 NGO が貧困、人権、平和、環境など地球規模の問題に積極的に取り組む一方で、労働組合も労働運動の一環として国際的な社会貢献活動に力を注いできました。NGO と労働組合は共通の課題も多く抱えており、国際的にも重要な役割を果たすようになっていきます。

本フォーラムは、2003 年から開始した「NGO-労働組合共同学習会」がきっかけとなり、NGO と労働組合の連携を組織化して国際協力活動を行うために、2004 年 9 月 1 日に設立されました。

これまでの活動では、NGO と労組の相互理解を深め、情報交換と交流をはかることはもちろん、一般市民や組合員の方々へ、児童労働シンポジウムや HIV/AIDS に関するワークショップなどを通して、国際協力への啓発活動を積極的に行っています。

本フォーラムの目的

本フォーラムは、NGO と労働組合と協働事業を促進することにより、貧困、人権、平和、環境などの地球規模の解決に寄与し、公正ですべての人々の可能性を開くことができるグローバル社会の形成と市民社会の強化を目的としています。

主な活動

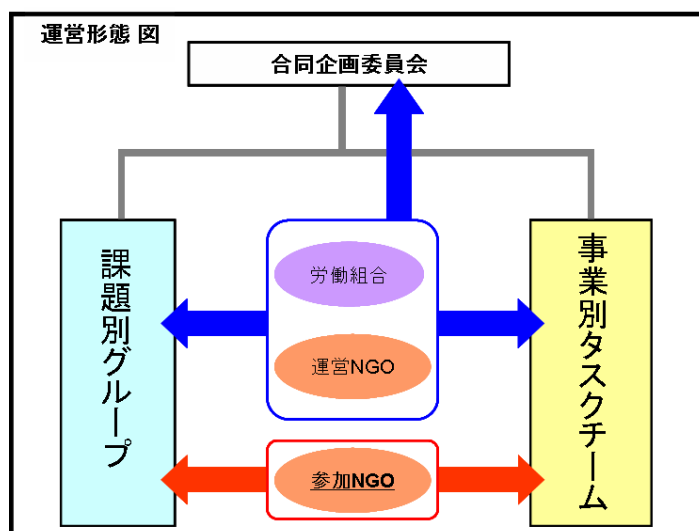
本フォーラムは、目的を達成するために主に以下の活動を行います。

- 1) グローバル社会の課題と解決方法を相互に学びあう場作り
- 2) 組合員、一般市民を対象とした、シンポジウム、セミナー等の開催
- 3) NGO 関係者と労働組合関係者の情報共有と経験交流の場作り
- 4) グローバル社会の課題をアピールし、関心のある組合員、一般市民が参加できるキャンペーンの実施
- 5) グローバル社会の課題と解決方法に対する政策提言
- 6) NGO や労働組合が行う地球的課題解決のための具体的な取り組みの支援
- 7) その他目的を達成するために必要な諸活動

運営形態

本フォーラムは、NGO と労働組合によって構成されています（メンバーリストは最終ページをご覧ください）。NGO は「運営 NGO」と「参加 NGO」に分かれています。本フォーラムは、「運営 NGO」と労働組合双方の互選による合同企画委員会の運営のもと、課題別グループおよび事業別タスクチームに分かれて活動を行っています。

今回ご案内する「参加 NGO」に登録していただくと、ご関心のあるグループやタスクチームに参加することが出来ます。具体的なグループやタスクチームの内容については次ページをご覧ください。



募集要項

1. 参加有効期間 2010年10月～2011年8月(以後、任意による1年更新)

2. 参加要件

- ・電話と電子メールで連絡が可能であること
- ・組織として、2年以上の活動歴と100万円以上の年間予算規模があること
- ・フォーラムの目的に賛同し、積極的に活動に参加できること
- ・フォーラムの規約(別紙)に同意できること
- ・登録料(年間1,000円)を支払えること

ただし、上記要件の全てを満たさない団体でも、「運営 NGO」もしくは労組の推薦により参加可能です。

参加 NGO になると…

- ・ 関心のあるグループおよびタスクチーム(次頁①～⑤)に参加することができます。
- ・ 全体会(年1回予定)、合同企画委員会(3ヶ月に1回程度)へのオブザーバー参加が出来ます。
- ・ 本フォーラム全体で開催される交流学習会などに優先的にご参加いただけます。
- ・ 本フォーラムや、労組と NGO の連携に関する情報を随時お届けします。

3. 募集内容

本年度、フォーラムでは下記①～⑤の活動を予定しています。関心のある活動がありましたら、ぜひご参加ください。尚、グループやタスクチームには、「運営 NGO」、労働組合の双方が参加しています。

課題別グループ

下記3グループが継続的な活動を行っています(参加団体は最終ページをご覧ください)。

① 児童労働グループ

市民や組合員に児童労働問題への理解を深めてもらうため、写真展開催、映像ツールによる啓発活動、メーデー出展(4月)、児童労働シンポジウム(下記④)の開催を予定。

② HIV/AIDS 等感染症グループ

市民や組合員に対する HIV/AIDS 啓発活動として、世界エイズデーにあわせたイベント開催(12月)、メーデー出展(4月)、エイズ文化フォーラム(8月)への参加を予定。また、タイでの能力向上研修や、職場啓発活動としてのワークショップの推進を行う。

③ 母子保健グループ

途上国の母子保健の状況を、各セミナー、学習会などを利用し、啓発活動を行う。その他広報活動、メーデー出展(4月)を予定。

事業別タスクチーム

下記タスクの実現に向け、実行委員会形式でのチームを結成します。参加メンバーは主体的な役割を担い、タスク終了とともに解散します。年度の途中で立ち上がったタスクチームは都度ご案内します。

④ 児童労働シンポジウム運営タスクチーム

6月12日の児童労働反対世界デーにあわせ、児童労働に関するシンポジウム(400名規模)を企画・運営・実施する。東京都内にて開催予定。

⑤ キャンペーン検討タスクチーム

本フォーラムが積極的に支援するキャンペーンの審査と、合同企画委員会への提案を行う。東京都内にて会合予定。

4. 申込手続き

(1) 添付の申込書と下記の資料4点を JANIC へご提出ください。

<必要提出資料>

(データ提出可。団体ウェブサイトに掲載がある場合は、メール本文にてリンク先のみの提示でも可。)

1. 定款(または寄付行為、規則など)
2. 最近1年分の事業報告書
3. 最近1年分の決算報告書
4. 団体のパンフレット(又は、団体ウェブサイトの URL でも可)

提出締め切り:2011年9月26日(月)午前10時必着

(2) その後合同企画委員会で承認を行ったのち、登録完了のご案内および請求書(登録料:年間1,000円)を送付させていただきます。

(3) 本フォーラムへの登録料1,000円(年間)をお支払いいただきます。

※本年度の本フォーラムの主だった事業は東京を拠点に行われるため、今回の募集は関東地域以外に拠点を置く NGO の皆様には参加しづらいものとなっておりますこと、お詫び申し上げます。長期的には関東地域以外での活動も視野に入れておりますので、その際にご参加をお願いいたします。

※「参加 NGO」ではなく、「運営 NGO」としての参加をご希望の場合は、下記連絡先までご連絡ください。

「運営 NGO」は、合同企画委員会での議決権をもつ合同企画委員になる権利を持ち(就任可否は合同企画委員会にて決定)、年間1万円の参加費が必要です。

以上

お申し込み、お問い合わせ先

NGO 側事務局:(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)

〒169-0051 新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 5F

tel:03-5292-2911 fax:03-5292-2912 E-mail:ngorouso@janic.org 担当:佐藤

2010 年度メンバーおよび活動体制(2011 年 8 月現在)

※2011 年度については調整中

労働組合メンバー

団体名	企画委員	グループ活動			タスクチーム		
		児童労働	HIV エイズ等 感染症	母子保健	児童労働シンポ	連携事例報告会*	キャンペーン検討
自治労							
UI ゼンセン同盟	○	○					
自動車総連	○	○			○		
国際食品労連日本加盟労組連絡協議会 (IUF-JCC)	○	○	○		○		
電機連合	○			○			
基幹労連	○			○	○		
国公連合	○			○			○
JR 総連	○						○
日本化学エネルギー鉱山労協(ICEM-JAF)			○				
NTT 労働組合中央本部		○				○	
JAM	○	○					
日教組	—						
連合	○					○	

NGO メンバー

(特活)アフリカ日本協議会	○		○				○
(社)アムネスティ・インターナショナル日本	○	○			○		
(特活)ACE	○	○			○		
(特活)エファジャパン							
オルタモンド							○
国際連帯税を推進する会(ACIST)							○
(財)国際労働財団	○	○	○		○		
(特活)シェア＝国際保健協力市民の会	○		○				
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会							
(財)ジョイセフ	○			○			
(特活)難民を助ける会			○				
(特活)日本国際ボランティアセンター	○					○	
(特活)BHN テレコム支援協議会		○			○		
(特活)国際協力 NGO センター	○						
(財)ダイバーシティ研究所	参加 NGO				○		○
(特活)チャイルド・ファンド・ジャパン	参加 NGO						○
(特活)フリー・ザ・チルドレン・ジャパン	参加 NGO	○			○		
(特活)ヒューマンライツ・ナウ	参加 NGO	○					
(財)民際センター	参加 NGO	○			○		

*NGO と労働組合の連携事例報告会運営タスクチームは、2010 年度で活動を終わりました。